

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 07 効率的な汚水処理施設の整備

施 策 : 01 環境にやさしく快適な下水道の整備

施策担当職・氏名 | 下水道課総括主査 久保 雪子

1. 施策の平成27年度までの実現状況を明らかにする

(1) 施策の内容

・下水道の整備推進が図られることで、住民の衛生的で快適な暮らしの確保及び公共用水域の水質保全が図られている状態です。

・浄化槽の普及促進が図られることで、環境衛生が向上するとともに公共用水域の水質汚濁が防止されている状態です。

(2) 施策目標値の達成状況

No	この施策に関わる施策目標指標	基準値	上：戦略目標見込値／下：達成値					目標値	進捗状況
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	進捗率(%)	
1	暮らし 水洗化率(行政区域内人口に対する合併浄化槽も含めた水洗化率) 単 位 %	76.7	77.5 82.5	78.5 -	79.5 -	80.4 -	81.3 -	A 126.1	
2	幸福 滝沢市に愛着を持っている人の割合 単 位 %	74.2	75 72.3	75.7 -	76.4 -	77 -	77.7 -	D △54.3	
	単 位								

(3) 施策を構成する事務事業及び目標値の達成状況

No	事務事業名 事務事業目標指標	推 移	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
1	1924 滝沢市浄化槽設置整備補助事業 浄化槽設置基数 単 位 基	目標値 実績	40 40	40 58	40 46	40 41	47 -	50 -
2	4921 滝沢市水洗便所改造資金利子補給事業 整備人口 単 位 人	目標値 実績	8,576 8,508	8,743 8,780	8,910 9,129	8,956 9,268	9,044 -	9,132 -
3	13793 下水道整備事業(汚水) 整備区域内人口 単 位 人(累計)	目標値 実績	32,614 31,667	33,929 34,400	34,911 34,250	36,198 36,145	36,610 -	37,022 -
4	13794 北上川上流流域下水道建設負担金 整備区域内人口 単 位 人	目標値 実績	32,614 31,677	33,929 34,400	34,911 34,250	36,198 36,145	36,610 -	37,022 -
5	13795 下水道維持管理事業 水洗化人口 単 位 人(累計)	目標値 実績	29,266 29,238	30,270 31,549	31,446 31,799	33,227 33,265	33,798 -	34,343 -

前期基本計画 平成27年度 施策方針評価書

政 策 : 04 ひとにやさしく安心・快適で活力あふれるまちを目指します

基本施策 : 07 効率的な汚水処理施設の整備

施 策 : 01 環境にやさしく快適な下水道の整備

施策担当職・氏名 | 下水道課総括主査 久保 雪子

2. 施策の実現に向けての平成27年度までの取り組み状況を分析する

(1) 施策目標の達成（実現）に向けた基本計画期間内の取り組みと方針についての達成（実現）状況

A	達成した
<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道及び合併処理浄化槽については、「滝沢市汚水処理実施計画」に基づき整備促進を図りました。 菓子地区については、国道4号拡幅関連の他工事との調整などで一部の工事が繰り越しとなりました。 	

(2) 基本計画内の取り組みと方針のうち、平成27年度の重点課題の達成（実現）状況

A	達成した
<p>【重点課題】</p> <p>小岩井地区における公共下水道工事</p> <p>【重点課題に対応した達成状況】</p> <p>小岩井処理分区については、今年度新たに6.17haを整備し、普及率の増加につながりました。</p>	

3. 施策の実現に向けての平成27年度実施後での変化を認識する

(1) 施策の実現に影響する社会環境変化

B	社会環境変化あり
<ul style="list-style-type: none"> 小岩井地区の住宅建築予定の減少 既存の合併処理浄化槽からの切替に要する各戸の資金調達難 	

(2) 基本施策との関連性から施策の見直し

A	必要なし
<p>基本施策達成のため、引き続き下水道環境の整備は必須であるため、見直しの必要はないと考えます。</p>	

4. 施策の実現に向けての今後の取り組みと方向性を明らかにする

(1) 平成29年度方針策定に際し、今後の方向性や引継課題

B	課題あり
<p>【今後の方向性】</p> <p>経済状況や各地域状況を踏まえ、今後は個人に接続義務のない地域における公共下水道の新規整備には、十分な事前調査を実施していきます。</p> <p>【引継課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな地区の下水道整備を計画する段階における接続率見込調査の精度向上 公共下水道と個人管理の合併処理浄化槽との経費比較 	

